

携帯器の電池交換方法

- ◆ 電池が消耗してくると作動確認ランプが緑から赤に変わります。その場合は、速やかに電池を交換してください。

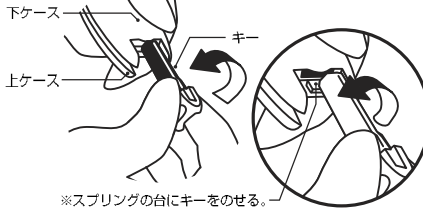
- ◆ 携帯器用の電池は、コイン型リチウム電池CR2032です。カメラ店、家電販売店などでお買い求めになれます。



ホールドピンを指で押し、キーヘッドを抜き取る。



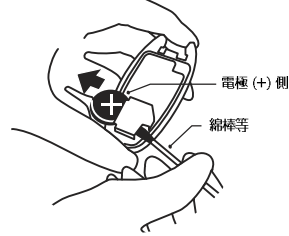
携帯器をさかさまにし、キー先端を両ケースの間に入れ、キーを回転させる様にしてケースを外す。



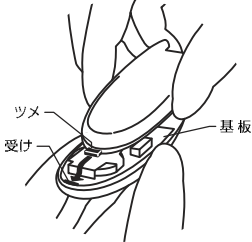
※スプリングの台にキーをのせる。
※キー収納部に入れ回転させないでください。

綿棒やようじ等で電池を押しだし、新しい電池を入れる。

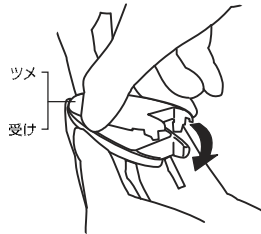
※ 基板に触れたり・外したりしないでください。
※ 電池を押しだすとき、電気を通す金属性のものは使用しないでください。
※ 電池は、プラス(+)側を上にしてください。



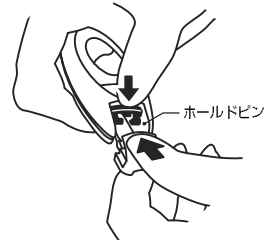
基板の付いているケースを下にし、「ツメ」を「受け」に差し込む。



「ツメ」と「受け」を中心にケースをしめる。



ホールドピンを指で押し、キーヘッドを両ケースを固定する。



重要

- ◆ ご購入時の電池は、動作確認用の電池です。初めてお使いになる前に電池交換される事をおすすめします。
- ◆ 携帯器の電池寿命は約2年程度です。
- ◆ 携帯器の電池は電池切れにならなくても2年ごとに新しい電池と交換してください。電池の液漏れや腐食により故障の原因となる場合があります。
- ◆ 携帯器は常時電波を受信しているので、全く使用しない場合でも電池は消耗します。また、強い電波を受信し続けた場合に電池を著しく消耗することがありますので、テレビ・パソコンなどの家電製品の近くに長時間放置しないでください。
- ◆ 電池交換時、静電気を体内に帯電させた状態ですと携帯器の部品が故障する恐れがあります。電池交換する際は一度ドアノブなどの金属物に触って静電気を逃がしてから行ってください。また、セーターなど静電気がたまりやすい衣類を着たまま行わないでください。
- ◆ 電池及び取り外した部品を誤ってお子様や飲み込んだりしないようにしてください。
- ◆ 電池交換は、電子部品保護のため濡れた手、汚れた手で行わず、必ず上記の方法にしたがって行ってください。